

「ふれあい入浴証」4月更新

70歳以上の方に、3月中にふれあい入浴証引換えはがきを郵送します。4月以降、浴場組合加入の公衆浴場(銭湯)の番台(フロント)で、ふれあい入浴証と交換してください。

今後70歳を迎える方については、誕生月の前月までに引換えはがきをお送りします。

〔適用期間〕4月1日(月)から3年間
※紛失にご注意ください。
〔利用料金〕200円(利用時に入浴証を提示)
〔長寿応援課長寿応援係〕
☎(3647)4541
FAX(3647)9247

文化財保護推進員講習会

「江東区に長く住んでいるが、地元のことをよく知らない」「引越してきたばかりなので、江東区のことを学びたい」など、自分の住んでいる町についてもっと知りたいという方にお勧めの講習会です。区の歴史や身近にある文化財について学ぶ講習会

のほか、文化財めぐりや有形文化財の計測、拓本採取など実践的な屋外実習も行います。区外の博物館での研修もあり、普段見ることのできない収蔵庫など、博物館の裏側を見学できます。

この機会に、江東区の歴史と貴重な文化財を保護する仕組みを学んでみませんか。

〔時〕内 上表のとおり(全20回)
〔場〕教育センター(東陽2-13-16)※内容により会場は変更あり
〔入〕全20回のうち8割以上受講可能な区内在住の方30人(抽選)費2,000円(資料代)※別途実費がかかります。
〔申〕3月22日(金)必着
〔往復はがき〕に講座名(文化財講習会)・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・応募動機を記入し、〒135-8383区役所文化観光課文化財係へ
☎(3647)9819
FAX(3647)8470

受講生募集

こうとう若者・女性しごとセンター 4月度セミナー 参加者募集

4月は、女性向けの講座として、「プロに学ぶ 職場で好印象を与えるメイクレッスン」などを開催します。また、どなたでも受講できる講座として、「わかりやすく解説する働き方改革～労働法の基礎知識～」を開催します。具体的な事例を交え、非常に理解しやすい内容となっておりますので、興味のある方は、ぜひご参加ください。〔時〕内 下表のとおり〔場〕こうとう若者・女性しごとセンター(亀戸2-19-1カメラアプラザ9階) 費 無料 〔申〕3/15(金)9:30から電話またはファクスに氏名・連絡先・受講テーマを記入し、こうとう若者・女性しごとセンターへ ☎5836-5160、FAX3637-2351 〔HP〕http://koto-shigoto.jp/

日程	対象	定員	テーマ
4/4(木)10:00~12:00	女性	10人	職場で求められるOAスキルチェック講座Word編
4/4(木)13:30~15:30	どなたでも	10人	職場で求められるOAスキルチェック講座Word編
4/5(金)10:00~12:00	女性	10人	職場で求められるOAスキルチェック講座Excel編
4/5(金)13:30~15:30	どなたでも	10人	職場で求められるOAスキルチェック講座Excel編
4/9(火)10:30~12:00	女性	24人	プロに学ぶ 職場で好印象を与えるメイクレッスン
4/11(木)10:00~12:00	女性	32人	女性のための再就職準備講座～プランクやキャリアチェンジも怖くない～
4/17(水)10:00~12:00	どなたでも	32人	わかりやすく解説する働き方改革～労働法の基礎知識～
4/23(火)10:00~12:00	どなたでも	32人	身につけよう!コミュニケーションスキル「雑談力」
4/25(木)10:00~12:00	どなたでも	32人	採用担当者にアピールできる自己紹介のネタ探し講座

※初めて当センターをご利用の場合には、センターの利用登録が必要になります。
※すべての講座で、受講が初めての方を優先し、申込順。1度に3講座まで予約可。

男女共同参画推進センター ひとり親のためのお金とライフプラン講座

一人で子どもを育てていく生活に不安を感じていませんか。こどもの進学や自分の老後などを見据えたライフプランと、教育費や各種助成金について学びます。一人で悩まず、情報を得て、自分とこどもの将来のために早めに備えましょう。

〔時〕4月16日(火)午前10時~午後0時半〔場〕男女共同参画推進センター3階第1・2研修室(扇橋3-22-2パルシティ江東内)〔入〕ひとり親の方、子連れで離婚を考えている方30人(申込順) 費 無料
☎(5683)0341
FAX(5683)0340

LGBTと家族

LGBTという言葉を目にする機会が最近増えてきました。わが子からカミングアウトされた家族はどうやって受け入れていくのでしょうか。頭では理解したつもりでも、現実には戸惑いを感じているかもしれません。当事者家族の体験や葛藤を聞き、

こどものありのままを認め、当事者とう寄り添っていかかを一緒に考えていきましょう。

〔時〕4月20日(土)午後2時~4時〔場〕男女共同参画推進センター3階第1・2研修室(扇橋3-22-2パルシティ江東内) 費 無料
〔入〕30人(申込順) 費 無料
☎(5683)0341
FAX(5683)0340

一年生になったら「小学校」に行くところ

春からは決められた時間で動く学校へ…。わが子に本当にそんなことができるのだろうか。名前は書けるけど、まだ字が読めない。隣の○○ちゃんはもう足し算ができるらしいのに、わが子はまったく興味が無いみたい。



子を思う親の心配は当然のことですが、心配するがゆえにいろいろと口出ししてしまうと、こどもに「不安感」を与えることにもつながります。「なるようになる」くらいの大きな気持ちで向き合えることこどもにとってちょうど良いのかもしれない。

幼稚園や保育所では、直接的な教科教育は行わないことになっており、生活や遊びを通して、こどもの読み書き計算への興味や関心、意欲を育てようとしています。当然それは個人差が大きくなりやすいところでもあるので、小学校ではどの子も標準的な学力を身に付けられるようにカリキュラムが組まれています。

こどもの中に新しいことを学びたいという気持ちや意欲が育つていけば、入学時の学習の遅れはあまり問題にはなりません。この時期のできるできないは、「どんぐりの背比べ」で、じきに追いつくことがほとんどです。こども

が読み書き計算を学ぶうえで、就学前の心と身体への「発達」が土台になります。思い切り身体を使って動いたり、友達とたくさん遊んだり、「やりたい遊び」に没頭する経験が、豊かな発達を支えています。また、さまざまな遊びの中で、文字や数字に興味を持つ機会もやっけてきます。

小学校に入学した当初はそれまで当たり前だった生活システムが変化するため、親もこどもも戸惑うことは当然です。しかし、こどもたちは自分なりに変化に向き合いながら成長していきます。

こどもがのびのびと学んでいくためには心と身体の発達がとても大切です。そして、その発達を支えるのは「自分は愛されている」という「安心感」です。こどもの安心感を育むことができるのは親の愛情です。こどもの気持ちにしっかりと寄り添って、小学校入学までの日々を大切に過ごしてほしいと思います。

〔庶務課社会教育担当〕
☎(3647)9676
FAX(5690)6911

小林立よう子(NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会) 保 幼児(1歳6か月~就学前) 10人程度(無料・申込時要予約) 〔申〕3月15日(金)午前9時から男女共同参画推進センターに電話または窓口で※区ホームページからも申込できます
☎(5683)0341
FAX(5683)0340